



ゆう
友



ゆう
湯



かもめ
鳴

荒浜地区まちづくり協議会 会報 第46号

**荒浜が好き！
みんなでつくる私たちの
ふるさと**

発行日 令和4年11月1日（土）
編集 荒浜地区まちづくり協議会
発行責任者 櫻井 幸次
住所 宮城県亶理郡亶理町荒浜字中野33
荒浜地区交流センター内（旧荒浜支所）
電話 0223-36-8189 FAX 0223-36-8190
E-mail wa.tukuri.ara@iaa.itkeeper.ne.jp

育成部会事業 海辺の学校「浜っ子と海のふれあい会」 7月3日(日)

荒浜海水浴場とその周辺において、海辺の学校「浜っ子と海のふれあい会」地曳網体験と浜っ子夏まつりを開催し、荒浜の小中学生と保護者約150名が参加しました。地曳網体験では、沖合100メートルに仕掛けた網を皆で号令を掛け合いながら引き上げました。水圧のかかった網は大人の力でも重く引っ張るのに苦労しましたが、子供達は諦めずに魚が砂浜に見えるまで頑張りました。

地曳網体験の後の「浜っ子夏まつり」では、仙台うみの杜水族館の2名の先生による「お魚勉強会」があり、子供達へクイズや海の生物のお話をいただきました。荒浜の子供達はいろいろな魚の知識があることに水族館の先生は驚かれていました。また実行委員やご父兄の方たちのご協力により縁日が開かれ、親子でかき氷やフランクフルトなどを食べながら楽しみました。

今回の開催にあたり、宮城県漁協仙南支所の皆様や、ライフセーバー、救護の担当を引き受けて下さいました方からたくさんのお力添えをいただきましたことを心より感謝を申し上げます。



わたりふるさと夏まつり2022 「光のメッセージ」を作成 8月15日(月)

わたりふるさと夏まつりが鳥の海公園運動場で開催され、荒浜地区まちづくり協議会では防災公園内に、手作りのペットボトルランタンを用いて「光のメッセージ」を作成しました。7月下旬からまちづくり協議会部会員と地元のボランティアさん達が作業に取り掛かり、配置や大きさを決めるのに試行錯誤を重ね約600個のランタンを完成させました。震災の起きた2011年から毎年実施し今回で12回目になり、今年は「2022 8.15 祈り 絆」というメッセージを表現しました。当日は天候にも恵まれ風もなく着火もスムーズに運び、最後はやり遂げた達成感のなか壮大な7000発の打ち上げ花火をみんなで見上げ、終了後の撤収作業まで協力してやり遂げました。今後も三部会は結束して荒浜を盛り立てていきたいです。



安心部会事業 第37回陶芸教室を開催 9月21日(水)

勤労青少年ホームにて、第37回陶芸教室を開催しました。蔵王町にある「万風窯」より先生をお招きし、19名の方達ご参加下さいました。部会長の武者清一さんから「陶芸を通して毎回参加者の皆さんと交流を深め、ロコミで陶芸の良さを広めて下さり、地域の輪を作ってくれているのが嬉しい」、と挨拶がありました。受講生の方達は手動のろくろを使用して、自分なりに思い描いた形をオリジナルに、または講師の先生にヒントをもらいながら制作していました。明るい雰囲気の中で安心部会員と一緒に皆さんも作ってみてはいかがでしょうか。次回は11月に開催です。参加希望の方は事務局までご連絡をお待ちしております。



安心部会事業 荒浜復興祭 10月16日(日)

勤労青少年ホームにおいて、安心部会による3年ぶりの荒浜復興祭が開催され、ご来場下さいました約150名の皆さんが交流を深めました。また荒浜を盛り立てようと部会長を中心に安心部会員が自分たちで考え何度も何度も計画を重ね、前日からの準備に入りました。当日は、育成部会から屋外でテントを張る協力があり、また活力部会部会長をはじめ活力部会に所属している団体の荒浜婦人会は、玉こんと豚汁の調理の担当を快く引き受けて下さるなど、部会を超えてみんなで復興祭を盛り立てました。

ステージ発表では、14名の出場者をご自慢の歌を披露し満席で埋め尽くされた会場を魅了しました。他にも「荒モアナ」のウクレレ演奏や結成して間もない「荒浜ばあ～ばあ～ず」の息のぴったり合ったコーラスの出演、その場でのカラオケの飛び入り参加もあり大いに盛り上がりました。



ワクワクのお楽しみ抽選会



挨拶を述べる佐藤さん



最優秀歌唱賞に輝いた
金子さん



熱唱する片岡さん



「荒浜ばあ～ばあ～ず」の美しいコーラス



「荒モアナ」のウクレレ演奏に合わせて
『ふるさと』を会場全員で歌いました



地元出身の歌手渡辺亮子さんと
荒浜中学生さんのクラリネット共演



記念の表彰式
皆さんおめでとうございます



安心部会事業 荒浜復興祭 10月16日(日)



また屋外に設置した模擬店では温かな豚汁や唐揚げなどを来場者全員に振る舞いました。秋晴れの心地よい空気の中では誰もが笑顔で、「コロナ感染症対策の影響により、しばらくお会い出来なかった懐かしい友人たちと、久しぶりに会うことができ、本当に楽しかった。」「やっぱり荒浜はいいなあ」という声が聞こえて来ました。



活力部会、育成部会からも応援を頂きました。ご協力をありがとうございました。

